

2023年度 学校評価アンケート（中間）分析

勿来高等学校

1 アンケートの実施について

- ・対象数 238名（教職員23 生徒108 保護者107）
- ・回収数 174名（回収率73.1%）
- ・実施方法 Google フォームによる回答

2 アンケートの結果について

（1）学習指導についての評価〔項目1～4〕

- 生徒、保護者、教職員について、肯定的な評価（A及びBの回答割合の合計。以下同じ。）が80%を超えている。

肯定的な回答は高い割合だが、教員はBが減少しAが増加しているのに対して、保護者はAが減少しBが増加している。保護者のBがCに流れないように、情報の発信を行っていく。

（2）進路指導についての評価〔項目5～7〕

- 項目7について、生徒、保護者、教職員とも肯定的な評価がやや低い。特に、保護者については、C、Dの回答が昨年度より増加している。

更に、項目7では生徒のC、Dの回答割合の合計が昨年度とほぼ同じ約20%であることも今後の課題である。

（3）生徒指導についての評価〔項目8～10〕

- どの質問についても、肯定的な回答は昨年度と同程度である。また、ほとんどの項目について、生徒のC、Dの回答が昨年度より減少している。

生徒のC、Dの回答が減少しているということは、学校の指導内容や指導方法を理解して生活しているとともに生徒の規範意識が高まっていると考えられる。

(4) 諸活動についての評価〔項目11～13〕

- どの質問についても、生徒、保護者、教職員の A、B、C、D の回答の割合が近く、評価の傾向が一致している。

生徒、保護者、教職員の傾向が同じであるが、どの項目についても B が高く A が低い傾向である。また、ボランティアへの参加を推進していることから、項目12については、特に A の割合が増加するよう工夫が必要である。

3 その他

- ・学校への意見・要望には、校則（頭髪、爪、ソックス）や災害時の携帯電話等の使用についての意見、各種警報や熱中症アラート発令時の部活動に関する要望があった。